

事業名称	姫路城中曲輪バタフライガーデン創造事業
団体名・代表者	中曲輪バタフライガーデン創造実行委員会 西岡秀樹
協働の相手方	観光推進課 学校指導課 白鷺小中学校

目的	<p>姫路城中曲輪の南部エリアの白鷺小中学校やしらすぎの小径に蝶の生態観察ができるバタフライガーデンを設け、SNS等で情報発信をする。</p> <p>また中曲輪内の各所に食草ポイントを配置することで蝶の飛び交う空間を創造し、姫路城周辺にも蝶が飛び交うための仕掛けをつくる。</p>
内容	<p>中曲輪内にある学校や諸団体・民間企業・行政機関等と協働し、食草ポイントのための植栽やプランターの設置をすることで、姫路城を中心に市蝶ジャコウアゲハの飛び交う空間を創造する。</p> <p>各学校と協働することで若者の情報発信力を期待すると同時に将来の地域活性化の担い手としての意識をたかめてもらう。</p>
事業経過	<p>中曲輪にある学校・諸団体など28団体と協働することができた。今のところ苗は順調に育っており、はやくも産卵にジャコウアゲハが訪れているという報告もある。</p>
事業の効果	<p>姫路城中曲輪にある学校・諸団体・企業・行政・自治会の協働のもと地域が一体となって地域貢献を行う、姫路市初めての取り組みができたのではないかと思う。</p> <p>また学校と協働することで若者たちの情報発信力を期待していきたい。</p>
今後の展望	<p>来年の夏ごろには食草が育ちジャコウアゲハが姫路城の周辺を飛び交いはじめると思われる。ジャコウアゲハは4月～10月くらいまでの期間で3～4回/年のピークを交えながら飛び交うので、長期間にわたり楽しむことができ、姫路市の観光資源の1つになると思われる。年を経るごとに食草も充実すると思われるので、個体数の増加も期待できる。</p>

【実施団体の事業総括・感想等】

<p>この度の補助金を活用して、姫路城中曲輪にある主な団体と協働して、ジャコウアゲハの食草ポイントを設けることができた。順調に食草が成長すれば来年の夏ごろには姫路城の周辺をジャコウアゲハが飛び交うものと思われる。</p> <p>県立高校や私立高校にも設置することができたので、さらなる若者たちからの姫路城周辺の情報発信も期待したい。また生徒さんの学習教材としても活用していただけるとありがたい。</p> <p>引き続きSNSの活用・看板の設置・観光案内所等を活用し定期的な情報発信を行い、さらに広く『姫路』と『市蝶』について知ってもらいたい。</p>

【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

<p>【観光推進課】</p> <p>昨年度に引き続き、JR 姫路駅の観光ナビポートにて本事業の紹介と観光情報とを英語で併記した紹介カードを設置したが、今年度については新型コロナウイルス流行拡大の影響により外国人観光客が激減しているため、残念ながら観光振興にまで繋げることが困難だった。</p> <p>事業の紹介だけでなく、実際に観光客に見て楽しんでもらえるものとなるよう、引き続き取り組みをお願いしたい。</p> <p>【学校指導課】</p> <p>実際に、以前より姫路城周辺においてジャコウアゲハの姿がよく見られるようになったと感じており、今後、当たり前のようにジャコウアゲハが見られる環境になっていくことが期待される。</p> <p>本事業では、学校の子供たちをはじめ、自治体、関係団体の多くの市民の手により、姫路城周辺の新しい景観を創り上げていることが大変素晴らしいと思う。</p> <p>この取組の結果、観光資源として定着し、地域活性が進むなどの更なる効果が生まれることで、関わった市民の誇りとなり、新たな協働活動の輪が地域社会に広がっていくことを期待している。</p>
